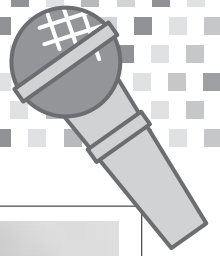


新規採用教員へのインタビュー



真壁 杏華 まかべ きょうか

美作市立作東中学校教諭
(令和4年度採用)

自己紹介

今年度から中学校理科教諭として採用されました。今は1年生の副担任とバレー部の顧問をしています。憧れの職業につけて、学びのある日々がとても楽しいです。休みの日はおいしいものを食べながら友達と日ごろの悩みを話したり、励まし合ったりして過ごしています。また、おいしいパン屋さんを探し続けています。県外のパン屋さんも開拓したいです♪

Q 教員を目指した理由を教えてください。

中学校1年生の時の担任の先生の影響が大きく、私を変えてくれたと思っっています。先生が、「おまえならできる」と背中を押してくれて、人前に入る経験をしたことで学校が楽しいと思えるようになっていきました。中学校で生徒会副会長、高校では生徒会長を経験しました。高校では、「一生懸命やることの楽しさをみんなに知ってほしい」をスローガンに掲げて活動し、行事等でも様々な提案をしてきました。

Q 教員としてのやりがいや苦労について教えてください。

やりがいは、生徒とずっと関わ

っていられることです。実験の授業で、生徒が驚いてくれたり、感動してくれたりすると、頑張つて準備してよかったと思います。実験が好きで理科の教員になりました。失敗からも学ぶことができるし、準備している時間も楽しいです。生徒にも実験の楽しさや理科のおもしろさを伝えたいです。生徒の成長や、うれしい表情などが見られることがやりがいです。

実験がなく、知識を伝える場面の授業では生徒も退屈そうにすることがありますが、どこかに考えるポイントを作ったりしながら工夫したいと思っています。授業以外の大変なことは、生徒会活動です。生徒が主体的に動ける環境を作りたいのですが、そのための仕掛け作りや、指示の出し方が難しいと感じています。他の先生たちがどんなことに気を付けているかなども見ながら、方法を探っているところです。

Q 仕事の中で、どのようなことに気を付けていますか。

生徒に対し、言い過ぎてしまったり、反対に優しくしすぎてしまったり、バランスが難しいです。自分もそうでしたが、先生の何気ない言葉が生徒に大きな

影響を与えることがあります。生徒のことをよく考えて、一言一言を意識しなければならぬと思います。

Q 理想とする教員像を教えてください。

最初に挙げた中学校時代の先生が理想です。帰りの会ときの「今日の言葉」の数々など、今でも記憶に残っている言葉がたくさんあります。生徒みんなが楽しく過ごることができていました。なぜそれができていたのだろうと考えるのですが、生徒一人一人に関わってくれる時間や熱量の大きさはあると思います。何がポイントだったのか、まだ見つけられていません。

先生には今でも時々お会いすることがあるのですが、「君たちがよかったから」と言ってくれます。普段叱られたりすることがなかった自分にも、もっとこうした方がいい、など声かけをしてくれ、目標を与えてくれました。そうした、一人一人の生徒に声掛けをする姿勢はまねをさせてもらっています。

Q 教員採用試験の対策について教えてください。

グループワークが好きで、練習をしてきました。その中で、教育課題などについて、同じ専修の仲間と一緒に考えたりしました。模擬授業なども同じ仲間と練習しました。筆記試験の勉強は3年の冬

くらいから始めました。大学の先生に見てもらって、個人面接の練習もしました。

Q 休みの日は、どんなことをして過ごしていますか？

土曜日は部活の指導や、実験の準備をしていることが多いです。夜は友達と食事に行つて話することもあります。日曜はしっかりと休むようにしており、友達とおいしいパン屋を巡つたりして楽しんでいます。

Q 最後に、是非伝えたいことがありますか。

大変なこともあります。それ以上に楽しさ、やりがいの方が大きく、ずっとやりたかった教員の仕事ができると嬉しいです。ゴールがなく、自分の努力で良くしていける部分がいっぱいあるのもつとががんばろうと思えます。生徒や尊敬できる先生方と一緒に学び続けられます。

地元の新見が好きで、いつかは新見で先生をしたいと思っっています。地域と学校の連携、協働に興味があります。初任研で訪れた新見市の学校で、地域全体で地元の子どもたちのことを考えていることを知りました。それが、自分も今でも地元を好きな理由かもしれないと気付きました。今の学校でも、地域とそうしたつながりを作ることができれば、と思っっています。